

受講
無料

ユーモア実践講座

～落語編～

このたび、関西大学では「堺市と関西大学との地域連携事業」の一環として、普段の会話やコミュニケーションに役立つ落語の技術をワークショップ形式で実践的に学ぶ講座を開催します。落語は、噺家が大人や子ども、男と女を巧みに演じ分け、話のテンポや間合いのとり方をさまざまに使って人びとを笑わせる日本の伝統芸能です。

今回の講座では、「落語のできる信用金庫の支店長」として名を馳せた後、ユーモアコンサルタントとして活躍されている矢野宗宏氏をお招きし、落語に凝縮された人を笑わせるさまざまな技術をご紹介します。

ここぞという時に人を笑顔にできれば、人との会話がますます楽しくなること間違いなし！ 初心者の方でも大歓迎です。皆様のご参加をお待ちしております。

講師

矢野 宗宏 氏

(ユーモアコンサルタント)

+

当日学生アシスタント

落語大学 (関西大学文化会落語研究会)



日時

平成26年

1月11日(土)

14:00～16:00

場所

関西大学堺キャンパス

(A棟5F ユーモア科学スタジオ)

■ 講師プロフィール ■

矢野 宗宏 (やの むねひろ)

関西大学落語大学（落語研究会）では「爪田家らいむ」として第十四代部長を務める。大学卒業後、八光（現大阪東）信用金庫に入庫。当初はパツとしない職員だったが、営業の中で笑いとユーモアの重要性を知り、落語のできる支店長として活躍。その実績を活かし、平成14年にユーモアコンサルタントとして独立。日本笑い学会理事、広島経済大学講師、ユーモア実践道場師範。著書に「ユーモア力」（春陽堂書店）、「お笑いで支店長になりまして」（遊タイム出版）、「おもしろ話には理由がある」（PHP研究所）等。

関西大学文化会 落語大学 (かんさいだいがくぶんかかいらくごだいがく)

昭和38年、関西大学の落語研究会として創設。後に第二代部長を務めることとなる浪漫亭ちつく（現桂文枝）氏をはじめ数人の新入部員が「落語大学」に入学し、本格的に活動が開始される。落語大学では、力だけが自慢の「関大亭」、一応男前とされている「浪漫亭」、一見クールな「爪田家」、いちびり専門の「千里家」、女の子ばかりの「花の家」、研究学部の「夢」という6つの亭号が用いられ、その伝統が受け継がれている。

★ 受講上の注意事項 ★

- ① 本講座では、落語で用いられている技術に関する講義とその実習を予定しています。受講の際は、各自「扇子」と「手ぬぐい」（ハンカチ可）をご準備下さい。
- ② 当日は、落語大学の学生が講師のアシスタントスタッフとして受講者のサポートを行います。

FAXまたはハガキにて、①郵便番号・住所 ②お名前・ふりがな ③電話番号 をご記入の上、締切日必着で下記の宛先までお送りください。（※12月25日必着）

申込方法

講座開催の3日前までに参加券を送付いたします。なお、当日欠席される場合のご連絡は不要です。

定員

30名。応募者多数の場合は、抽選にて決定。当選者・落選者ともに通知します。

宛先

関西大学堺事務局 「ユーモア実践講座」係
〒590-8515 大阪府堺市堺区香ヶ丘町1-1 1-1

FAX

072-229-5082

お問合せ

関西大学堺キャンパスグループ
072-229-5024（代表）

HPアドレス

http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_hw/



FAX送信用紙

関西大学堺キャンパス「ユーモア実践講座」係

FAX番号 072-229-5082

住所 〒	—
ふりがな	電話番号
氏名	— —